

<校訓> 高志共生	大庄中通信	大庄中学校 H27年度 第9号 (H27. 9. 17 木)
---------------------------	--------------	--------------------------------------

2学期 順調なスタート

2学期が始まって2週間と少し…明日は、延期になった体育大会です。

今年の夏休みも、自然や政治・社会、スポーツなどの大きなニュースが報道されていました。その中には、中学生や子ども達が事故や悲惨な事件に巻き込まれることもありました。幸い、本校では、生徒が事件や事故に巻き込まれることもなく、全員が元気に2学期を迎えています。何よりです。

中学生の夜間外出、深夜徘徊について

8月には、寝屋川市で中学1年生が殺害され遺体が遺棄されるという事件がありました。容疑者とされる人物が逮捕されていますが、黙秘しているため二人の中学生が殺害・遺棄された詳しい経緯はわかっていません。また、二人の中学生がなぜ夜から朝まで家に帰らないでいたのか、二人の中学生の保護者の教育方針や考え方がどうだったのかなどは、マスコミなどの情報からしか知り得ませんし、それが事実かどうかはわかりません。しかし、どのような事情があったにしても、中学生が夜から朝にかけて家を出たまま帰らないことは、犯罪に巻き込まれるリスクが高くなる行動だということは間違いありません。

兵庫県の青少年愛護条例では、『保護者は特別の事情がある場合を除いて、深夜(午後11時から翌日午前5時)に青少年を外出させないようにしなければならない』と定められています。条例だから守らなければいけないというのではなく、条例でそのように定められている理由をよく考えた上で、子ども達に行動させることが大切ではないでしょうか。

長い休みに、中学生が、開放的な気持ちや大人の気分になりたかったりするのは、昔も今も同じでしょう。一部のこともかもしれませんが、本校の生徒や卒業生から「今日はオールするねん…」といった話が伝わってくる場合があります。夜中に外にいる中学生や子ども達に声をかけたり家に帰らせるということは、できそうでなかなかむづかしいかもしれませんが、子ども達の安全を守るために、大人がとるべき行動を見直す必要があると、今回の事件の報道を通じて感じました。

しかし、中学生や子ども達に夜間の外出をさせなければ、今回のような事件が防げるというわけではありません。子どもの連れ去りは、昼間でも起こりうることです。そして、世の中には、連れ去り以外にも、中学生や子ども達にとって危険なことはたくさんあります。前科のある人間の矯正・治療や再犯防止といったことや、生活環境や生育歴、幼児期の教育や周囲の関わり方といった観点から、犯罪につながる危険性のある人間を生み出さないような



子育て・教育の手立てを社会全体で考えていく必要があるだろうと感じています。

2学期の主な予定 (体育大会以降)

- 9月30 (水) 生活習慣病予防健診 (2年生の希望者)
- 10月 5 (月) 中間テスト (～6・火まで)
- 7 (水) 市内全体教科研究会 (授業は3校時まで)
- 9 (金) 2年トライやる・進路説明会 (5・6校時)
1年宿泊学習 (～10・土まで)
- 13 (火) 1年代休
- 17 (土) 市立中学校総体 (ベイコム陸上競技場)
- 19 (月) 市内英語祭
- 28 (水) 合唱コンクール (1年3校時、2年4校時、3年5・6校時)、オープンスクール (～30・金まで)
- 30 (金) 文化発表会 (午前: 舞台、午後: 展示)
- 31 (土) きょうちくとう運動会 (ベイコム総合体育館)
- 11月 4 (水) 3年実力テスト
- 6 (金) 中高合同音楽会 (アルカニック)
- 11 (水) 3年進路説明会
- 18 (水) 期末テスト (～20・金まで) → 一学年
- 26 (木) わくわくオーケストラ (1年)
- 30 (月) 2年トライやるウィーク (～12/4・金まで)
- 12月 11 (金) 生徒会役員選挙
- 14 (月) 3年進路懇談会 (～22・火まで)
- 16 (水) 1・2年期末懇談会 (～22・火まで)
- 25 (金) 終業式



※年間計画にもとづいた予定ですので、変更になることがあります。

決定後の毎月の手配は、前月末までに「生徒用行事予定」を配付しますので、ご確認ください。

新着任教職員の紹介

9月より新たな職員が着任いたしましたので、お知らせします。

- ・有村 竜一 (特別支援学級 (知的学級) 担任)

また、4月以降に着任していましたがお知らせできていなかった職員をお知らせします。

- ・古市 景一 (理科初任研非常勤講師)
- ・浜田千代子 (子ども多文化共生サポーター)
- ・TERAMOTO ANALYN GUBALANE (子ども多文化共生サポーター)

(文責: 校長 福井 隆夫)